

○別記第1号様式 災害情報報告

災 害 情 報 報 告

		部 長	班 長	班 員	
(報 告 第 号)					
報 告 日 時		年 月 日 () 時 分			
報 告 者 の 所 属 ・ 氏 名		部 班			
情 報 提 供 者 の 氏 名 等		住所 氏名 電話() -			
情 報 提 供 者 所 在					
情 報 提 供 の 方 法		電話 ・ 訪問 ・ その他 ()			
災 害 情 報 の 内 容	区 分	<input type="checkbox"/> 被害情報 <input type="checkbox"/> 資機材等の要請 <input type="checkbox"/> 支援要請 <input type="checkbox"/> そ の 他 ()			
	概 要	発 生 場 所			
		場 所			
		原 因			
		被 害 状 況			
		応 急 措 置			
		対 策 要 求			
		気 象 等 の 状 況			
そ の 他					
(特 記 事 項)					

注 太枠内は、第三者から情報提供があった場合に記入すること。

別記第2号様式 職員参集状況報告書

職員参集状況報告書

			受付番号	
参集場所			氏名	
参集時間	自宅出発時間	時 分	所属	課 係
	到着時間	時 分	部・班	部 班
	所要時間	時間 分	参集方法	歩・転・車・他
本人・家族等の安否の状況				
参集路上での被害の状況				
参集途上における留意事項				

- 注 1 参集後に記入し、班長又は所属長に提出すること。
 2 班長又は所属長は、収集後に総務班に提出すること。
 3 受付番号は、総務班で記入すること。
 4 「職員・家族等の安否状況」欄は、負傷等の状況を記入するとともに、家族の場合は、続柄を記入すること。
 5 「参集途上での被害の状況」欄は、人的、建物、橋梁、ライフライン等の被害の状況を簡潔に記入すること。
 6 「参集途上における留意事項」欄は、参集途上において、危険箇所等の防災対策面で気がついた事項等を記入すること。
 7 「参集方法」欄は、徒歩の場合は歩、自転車の場合は転、自動二輪の場合はバ、自動車の場合は車、その他の場合は他に○を付けること。

別記第3号様式 職員等安否確認調査票

職員等安否確認調査票

対策部

総務対策部長

所属・所属氏名	連絡方法	連絡時間	連絡の可否	本人・家族等の安否状況	備考 (参集可能時間等)
	電話 その他 ()	:	可・否		
	電話 その他 ()	:	可・否		
	電話 その他 ()	:	可・否		
	電話 その他 ()	:	可・否		
	電話 その他 ()	:	可・否		
	電話 その他 ()	:	可・否		
	電話 その他 ()	:	可・否		
	電話 その他 ()	:	可・否		
	電話 その他 ()	:	可・否		
	電話 その他 ()	:	可・否		
	電話 その他 ()	:	可・否		
	電話 その他 ()	:	可・否		
	電話 その他 ()	:	可・否		
	電話 その他 ()	:	可・否		

別記第4号様式 気象通報受理簿

気象通報受理簿（兼送信票）

決 裁	町長	副町長	課長	係長	係	合 議
発進日時	年 月 日				午前 午後	時 分 電話・FAX・電報 連絡 その他（ ）
発信者				受信者	Ⓜ	
予警報の 種類				発表時刻	時 分 発表機関	
受 理 事 項						

処 理 方 法						

別記第5号様式 水防活動実施報告書

水 防 活 動 実 施 報 告 書

自 年 月 日

(市町村名：浜 中 町)

至 年 月 日

区 分	水 防 活 動		使 用 資 材 費			左の内主要資材 35 万円以上使用団体分				備 考
	団体数	活動延 人 員	主 要 資 材	そ の 他 資 材	計	団体数	使 用 資 材 費			
							主 要 資 材	そ の 他 資 材	計	
道(都道府県)分 前 回 迄		人	円	円	円		円	円	円	
月 分 ()										
月 分 ()										
月 分 ()										
月 分 ()										
月 分 ()										
小 計										
累 計										
水防管理団体分 前 回 迄										
月 分 ()										
月 分 ()										
月 分 ()										
月 分 ()										
月 分 ()										
小 計										
累 計										

(作成要領)

- 1 「前回迄」欄は、前回報告分にかかる「累計」欄の数及び金額を記入すること。
- 2 「団体数」欄の()書には、当該月内に水防活動を行った水防管理団体数を、その他の欄には水防管理団体の実数を記入すること。
- 3 「月分」欄は、当該期間の調査対象月数に応じ区分すること。ただし、水防活動を行わない月の欄は不要。
- 4 「主要資材」欄は、俵、かます、布袋類、たたみ、むしろ、なわ、竹、生木、丸太、くい、板類、鉄線、釘、かすがい、蛇籠、置石及び土砂の使用額を記入すること。
- 5 「その他資材」欄は、主要資材以外の資材の使用額を記入すること。
- 6 「左のうち主要資材 35 万円以上使用団体分」の各欄の記入は、水防管理団体分の「累計」欄のみ記入すること。

別記第6号様式 被害状況報告

被害状況報告（速報・中間・最終）

月 日 時現在

災害発生日時		月 日 時 分		災害の原因								
災害発生場所												
発信	機関(市町村)名		浜 中 町		受信	機関(市町村)名						
	職・氏名					職・氏名						
	発信日時		月 日 時 分			受信日時		月 日 時 分				
項 目		件数等		被害金額(千円)		項 目		件数等		被害金額(千円)		
①人的被害	死 者	人			※個人別の氏名、性別、年齢、原因は、補足資料で報告	道 工 事	河 川	箇所				
	行方不明	人					海 岸	箇所				
	重 傷	人					砂防設備	箇所				
	軽 傷	人					地すべり	箇所				
	計	人					急傾斜地	箇所				
②住家被害	全 壊	棟			⑤土木被害	道 路	箇所					
		世帯				橋 梁	箇所					
		人				小 計	箇所					
	半 壊	棟				市町村工事	河 川	箇所				
		世帯				道 路	箇所					
		人				橋 梁	箇所					
	一部破損	棟				小 計	箇所					
		世帯				港 湾	箇所					
	床上浸水	棟				漁 港	箇所					
		世帯				下 水 道	箇所					
		人				公 園	箇所					
	床下浸水	棟				崖くずれ	箇所					
世帯				計	箇所							
人				漁 船	沈没流出	隻						
③非住家被害	全壊	公共建物	棟			破 損	隻					
		その他	棟			計	隻					
	半壊	公共建物	棟			⑥水産被害	漁港施設	箇所				
		その他	棟			共同利用施設	箇所					
計	公共建物	棟			その他施設	箇所						
	その他	棟			漁具(網)	件						
④農業被害	農地	田	流失・埋没等	ha			⑦林業被害	道 有 林	林地	箇所		
			浸冠水	ha					治山施設	箇所		
		畑	流失・埋没等	ha					林 道	箇所		
			浸冠水	ha					林産物	箇所		
	農作物	田	ha			その他			箇所			
		畑	ha			小 計		箇所				
	農業用施設	箇所			一 般 民 有 林	林地		箇所				
	共同利用施設	箇所			治山施設	箇所						
	営農施設	箇所			林 道	箇所						
	畜産被害	箇所			林産物	箇所						
	その他	箇所			その他	箇所						
計				小 計	箇所							
計				計	箇所							

項 目		件数等	被害金額(千円)	項 目	件数等	被害金額(千円)	
⑧ 衛生被害	水 道	箇所		⑪社会教育施設被害	箇所		
	病 院	公 立	箇所		⑫社会福祉施設等被害	公 立	箇所
		個 人	箇所			法 人	箇所
	清 掃 施 設	一般廃棄物処理	箇所		計	箇所	
		し尿処理	箇所		⑬その他	鉄道不通	箇所
	火 葬 場		箇所			鉄道施設	箇所
計		箇所		被害船舶(漁船除く)		隻	
⑨ 商工被害	商 業	件		空 港		箇所	
	工 業	件		水 道		戸	-
	そ の 他	件		電 話		回線	-
計	件			電 気	戸	-	
⑩ 公立文教施設被害	小 学 校	箇所		ガ ス	戸	-	
	中 学 校	箇所		ブ ロ ッ ク 塀 等	箇所	-	
	高 校	箇所		都 市 施 設	箇所		
	その他文教施設	箇所					
計	箇所		被 害 総 額				
公共施設被害市町村数	団体			火 災 建 物	件		
り災世帯数	世帯			生 危 険 物	件		
り災者数	人			生 その他	件		
消防職員出動延人数	人			消防団員出動延人数	人		
災害対策本部の設置状況	道（総合振興局又は振興局）						
	市町村名	名 称			設置日時	廃止日時	
災害救助法適用市町村名							
補足資料（※別葉で報告） ○災害発生場所 ○災害発生年月日 ○災害の種類概況 ○人的被害（個人別の氏名、性別、年齢、住所、職業、被災場所、原因）→個人情報につき取扱い注意 ○応急対策の状況 ・避難の勧告・指示の状況 ・避難所の設置状況 ・他の地方公共団体への応援要請、応援活動の状況 ・消防、水防、救急・救助等消防機関の活動状況 ・自衛隊の派遣要請、出動状況 ・災害ボランティアの活動状況 ほか							

別記第7号様式 災害情報速報

災害情報速報(第 号)

浜 中 町

報告日時 月 日 時現在

気象状況		降雨量	総雨量 mm		
主要河川 状況	河川名	地区名	概要(水位等)		
道路橋梁 状況	路線名等	地区名	概要(不通箇所等)		
浸水状況	地区名	概要	地区名	概要	
避難状況	区分	地区名	避難場所	避難人員	時間
	避難指示				
	避難勧告				
	自主避難 (避難準備情報)				

別記第8号様式 避難者世帯名

避難者世帯名簿

[避難所名

]

No. _____

現住所				被災場所			
世帯主名簿				親族その他への連絡先			
電話番号				<small>(氏名・住所・電話番号)</small>			
入 所 世 帯 の 状 況	ふりがな 氏名	生年月日	続柄	性別	職業 (勤務先)	入所日時	退所日時
		M. T. S. H. R 年 月 日	世帯主	男・女		月 日 時	月 日 時
		M. T. S. H. R 年 月 日	世帯主	男・女		月 日 時	月 日 時
		M. T. S. H. R 年 月 日	世帯主	男・女		月 日 時	月 日 時
		M. T. S. H. R 年 月 日	世帯主	男・女		月 日 時	月 日 時
		M. T. S. H. R 年 月 日	世帯主	男・女		月 日 時	月 日 時
		M. T. S. H. R 年 月 日	世帯主	男・女		月 日 時	月 日 時
		M. T. S. H. R 年 月 日	世帯主	男・女		月 日 時	月 日 時
備考欄							

注 1 一世帯ごとに記入すること。

注 2 「被災場所」欄には、現住所付近以外の場所で被災した場合に記入すること。

注 3 児童・生徒等については、「職業」欄に学校名・学年を記入すること。

注 4 「備考」欄には、次の事項について記入すること。

- (1) 世帯内に病気療養中に者がいるときは、その者の病名及び症状等
- (2) 退所する場合、その移動先が現住所以外のときは、その移動先の住所・氏名・電話番号
- (3) その他の特記事項

別記第9号様式 避難所受入台帳

(浜中町 避難所：)

管理者 認 印	月 日	受入人員	物資使用状況		記事	備考
			品名	数量		
計 (日間)						

- 注) 1. 「受入人員」欄は、当日の最高収容人員数を記入し、受入人員数の増減経過は、「記事欄」に記入すること。
 2. 物資の使用状況は、開設期間中に使用した品目及び使用数量を記入すること。
 3. 他市町村の住民を受入れたときは、その住所、氏名及び収容期間を「備考欄」に記入すること。

別記第10号様式 避難所設置及び受入状況

(浜中町)

避難所の 名称	所在地	種別	開設期間		実人員 (人)	開設 日数 (日間)	延人員	備考
			月 日から	月 日まで				
計		既存建物						
		野外仮設						

- 注) 1. 「種別欄」は、既存建物利用の場合と野外仮設の場合に区分すること。
 2. 「計」欄は、既存建物利用と野外仮設の場合の区分別に合計しておくこと。

別記第 11 号様式 救助種目別物資受払簿

救 助 種 目 別 物 資 受 払 簿

救助種目別	
品 名	

浜 中 町

品 名		単 位			
年 月 日	摘 要	受	払	残	備 考
計	道調達分				
	町調達分				

- 注) 1. 「摘要欄」に、購入又は受入先及び払出し先を記入すること。
 2. 「備考欄」に、購入単価及び購入金額を記入しておくこと。
 3. 最終行欄に、道からの受入分又は町調達分別に、受、払、残の計及びそれぞれの金額を記入すること。

別記第 12 号様式 公用令書等（別表 第 1 号様式～第 6 号様式）

別表 第 1 号様式

従 事 第 号 公 用 令 書 住 所 氏 名 災害対策基本法第 65 条の規定に基づき、次のとおり 従事 命ずる。 協力 年 月 日 処分権者 ㊟												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 30%;">従事すべき業務</td><td></td></tr> <tr><td>従事すべき場所</td><td></td></tr> <tr><td>従事すべき期間</td><td></td></tr> <tr><td>出頭すべき日時</td><td></td></tr> <tr><td>出頭すべき場所</td><td></td></tr> <tr><td>備 考</td><td></td></tr> </table>	従事すべき業務		従事すべき場所		従事すべき期間		出頭すべき日時		出頭すべき場所		備 考	
従事すべき業務												
従事すべき場所												
従事すべき期間												
出頭すべき日時												
出頭すべき場所												
備 考												

（備考） 用紙は、日本工業規格 A4 とする。

別表 第 2 号様式

管 第 号 公 用 令 書 住 所 氏 名 災害対策基本法第 78 条第 1 項の規定に基づき、次のとおり物資の保管を命ずる。 年 月 日 処分権者 ㊟																									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">保管すべき物資の種類</th> <th style="width: 10%;">数量</th> <th style="width: 20%;">保管すべき場所</th> <th style="width: 20%;">保管すべき期間</th> <th style="width: 20%;">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>	保管すべき物資の種類	数量	保管すべき場所	保管すべき期間	備 考																				
保管すべき物資の種類	数量	保管すべき場所	保管すべき期間	備 考																					

（備考） 用紙は、日本工業規格 A4 とする

別表 第5号様式

取 消 第 号
公 用 令 書
住所 氏名
災害対策基本法第78条第1項の規定に基づく公用令書（ 年 月 日第 号） にかかる処分を次のとおり変更したので、同法施行令第34条第1項の規定により、これを交付する。
年 月 日
処分権者 ㊟

（備考） 用紙は、日本工業規格 A4 とする。

別表 第6号様式

No. _____
防 災 立 入 検 査 表
所 属 職 名 氏 名
年 月 日生
上記の者は災害対策基本法第71条の規定に基づく権限を有するものであることを証明する。
年 月 日交付
浜 中 町 長 ㊟
交 付 責 任 者 ㊟

※規格 縦6センチ 横9センチとする。

（裏）

注 意
1. 本票は他人に貸与し、若しくは譲渡し又は勝手に訂正してはならない。
2. 本票は 年 月 日まで有効とする。
3. 本票は有効期間が経過したとき、または不明になったときは速やかに返還しなければならない。
4. 本票を亡失し、若しくは損傷したときは速やかに文書をもって届出なければならない。

別記第 13 号様式 自衛隊災害派遣要請の依頼について

浜 年 防 災
年 月 日

北 海 道 知 事 様

浜中町長 印

自衛隊の災害派遣要請について

このことについて、次のとおり緊急措置が必要なので、自衛隊の災害派遣の要請を依頼します。

記

- 1 災害の状況及び派遣を要請する事由
- 2 派遣を必要とする期間
- 3 派遣を希望する区域及び活動内
- 4 派遣部隊が展開できる場所
- 5 派遣部隊との連絡方法、その他参考となる事項
(作業用資材、宿舎の準備状況、現地の連絡責任者等)

(防災対策室防災係)

別記第 14 号様式 自衛隊災害派遣撤収要請の依頼について

浜 防 災
年 月 日

北 海 道 知 事 様

浜中町長 印

自衛隊の災害派遣部隊の撤収要請について

年 月 日付けをもって要請を要求した自衛隊の災害派遣については、目的を達成した
ので、次の日時をもって撤収要請されるよう依頼します。

記

1 派遣を必要とした事由

2 撤収要請日時 年 月 日 時 分

(防災対策室防災係)

別記第 15 号様式 北海道消防防災ヘリコプター緊急運航伝達票

(第 報)

北海道消防防災ヘリコプター緊急運航伝達票

要請日時：	年	月	日	時	分
-------	---	---	---	---	---

次のとおりヘリコプターの出動を要請します。

		要 請 機 関								
		担 当 者 職 氏 名								
		連 絡 先		TEL			FAX			
災 害 の 状 況 ・ 派 遣 理 由	覚 知	年 月 日 時 分								
	災害発生日時	年 月 日 時 分								
	災害発生場所									
	災 害 名									
	災 害 発 生 状 況									
	措 置 状 況									
派 遣 を 必 要 と する 区 域						希 望 する 活 動 内 容				
気 象 の 状 況										
離 着 陸 の 状 況	離 着 陸 場 名									
	特 記 事 項	(証明・㊦マーク、吹き渡し、離着陸場の状況(障害物)ほか)								
必 要 と する 資 器						現 地 での 資 器 材 確 保 状 況				
						特 記 事 項				
傷 病 者 の 搬 送 先						救 急 自 動 車 等 の 手 配 状 況				
他 機 関 の 応 援 状 況	他 に 応 援 要 請 して いる 機 関 名									
	現 場 付 近 で 活 動 中 の 航 空 機 の 状 況									
現 地 最 高 指 揮 者	(機 関 名)									
	(職 ・ 氏 名)									
無 線 連 絡 方 法	(周 波 数)									
そ の 他 参 考 事 項										
搭 乗 者	所 属	職	氏 名	年 齢	所 属	職	氏 名	年 齢	備 考	

別記第 16 号様式 北海道消防防災ヘリコプター緊急運航に係る災害等状況報告書

年 月 日

北海道消防防災ヘリコプター緊急運航に係る災害等状況報告書

総括責任者
北海道総務部長 様

浜中町長

北海道消防ヘリコプター緊急運航要領第 8 条の規定に基づき、次のとおり報告します。

災害発生日時	年 火 時 分							
災害発生場所								
派遣区域								
離着陸場								
使用した資器材								
傷病者の搬送先								
消防防災ヘリコプターに係る活動内容等	[地元の活動状況(消防防災ヘリコプター運航に係る分)]							
	[消防防災ヘリコプターによる活動内容]							
災害発生状況 措置状況								
その他参考となる事項								
搭乗者	所 属	職	氏 名	年齢	所 属	職	氏 名	年齢

別記第 17 号様式 救急患者の緊急搬送情報伝達票

第 報

要請日時	平成 年 月 日 時 分				
1 要請市町村名	電話	F A X			
担当課・職・氏名	職名	氏名			
2 依頼病院名	電話				
所在地	F A X				
担当医師名・科名	科	担当課 氏名			
3 受入病院名	電話				
所在地	F A X				
担当医師名・科名	科	直通内線番号			
受入病院の了承： <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無					
4 患者氏名 <small>ふりがな</small>	生年月日	年 月 日	歳		
	体 重	kg	<input type="checkbox"/> 男	<input type="checkbox"/> 女	職業
住 所					感染症： <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有
病 名	<input type="checkbox"/> 入院中 <input type="checkbox"/> 外来： 月 日				
経 過	血圧： <small>mmHg</small>		脈拍： <small>回/分</small>		
	呼吸： <small>回/分</small>		体温： <small>℃</small>		
	意識レベル (JCS)：				
航空機による搬送 が必要な理由	<input type="checkbox"/> 緊急性 <input type="checkbox"/> 搬送時間短縮 <input type="checkbox"/> 搬送安定性 <input type="checkbox"/> その他 () (主な理由：)				
気圧変化： <input type="checkbox"/> 影響無し <input type="checkbox"/> 影響有り					
5 受入病院選定理由 (①、②のいずれか記載)					
<input type="checkbox"/> ①高次・専門医療機関での治療が必要なため (治療内容：)					
<input type="checkbox"/> ②その他 (具体的な理由：)					
6 付添搭乗者	氏 名	性別	年 齢	体 重	そ の 他
医 師			歳	kg	
看護師			歳	kg	
付添人			歳	kg	続柄：
医師・看護師の所属病院： <input type="checkbox"/> 依頼病院 <input type="checkbox"/> 受入病院 <input type="checkbox"/> その他病院名 ()					
7 運航上の必要事項 機内に積載する医療資機材等					
資 機 材 名	有	数量	総重量	要電源	特 記 事 項
①点滴	<input type="checkbox"/>		kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 輸液ポンプあり
②シリンジポンプ	<input type="checkbox"/>		kg	<input type="checkbox"/>	
③酸素ポンペ	<input type="checkbox"/>		kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 8ℓ以上 (サイズ： <small>× × (cm)</small>)
④モニター類	<input type="checkbox"/>		kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 心電図 <input type="checkbox"/> その他 ()
⑤保育器	<input type="checkbox"/>		kg	<input type="checkbox"/>	サイズ： <small>W ×L ×H (cm)</small>
⑥人工呼吸器	<input type="checkbox"/>		kg	<input type="checkbox"/>	サイズ： <small>W ×L ×H (cm)</small>
⑦救急バック	<input type="checkbox"/>		kg	<input type="checkbox"/>	
⑧その他 ()	<input type="checkbox"/>		kg	<input type="checkbox"/>	
引継場所 (現地離着陸場)	依頼病院： 受入病院：			メモ	

※市町村はNo.1～No.7の項目を記載の上、要請すること。(□欄はレ点又は■で該当項目をチェック※No.4「経過」No.5について欄内に記入しきれない場合は、別紙(任意)により送付すること。

別記第 18 号様式 被災者救出状況記録簿

被災者救出状況記録簿

浜 中 町

年月日	救 出 員 人	救出用機械器具							実支出額 円	備考
		名 称	借 上 費		修 繕 費			燃料費 円		
			数 量	所有者 (管理者) 名	金 額 円	修繕 月日	修繕費 円			
計										

- 注 1 他市町村に及んだ場合には、「備考」欄にその市町村名を記入すること。
 2 借上費については、有償、無償を問わず記入するものとし、有償による場合のみ、その借上費を「金額」欄に記入すること。